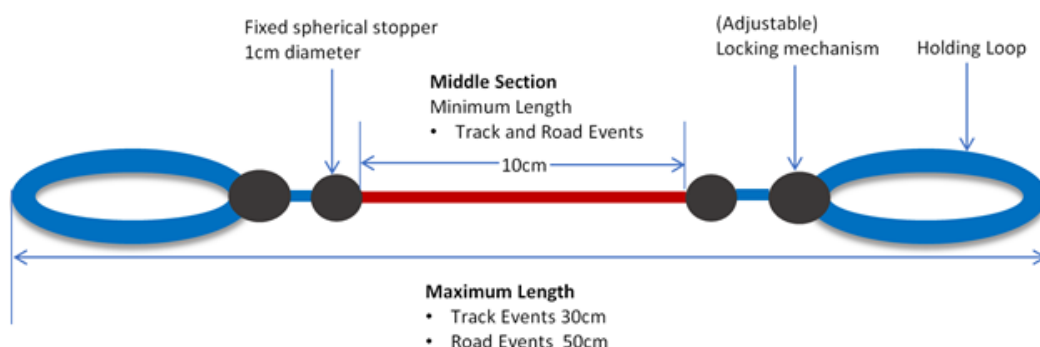


ガイドロープ(テザー)のルールについて

2018年10月1日から、ガイドロープ(テザー)のルールが変更になっています。



- 1 ガイドランナーの伴走がある場合、競技クラス11および12の競技者は、ガイドロープ(テザー)によってガイドされなくてはならない。
注意: レース中、競技者とガイドランナーをつなぐガイドロープ(テザー)は、1本のみとする。
- 2 ガイドロープ(テザー)は、伸縮性のない材質で作られ、競技者が利益を得るようなものであってはならない。ガイドロープ(テザー)は、2つの握り用の輪と、各端部に2つの固定された球状ストッパーを有する中間部分とからなる。
 - a) トラック種目では、ガイドロープ(テザー)を最も伸ばした状態における握り用の輪の両端の間の最大長は**30cm以下**とする。
ロード種目では、ガイドロープ(テザー)を最も伸ばした状態における握り用の輪の両端の間の最大長は**50cm以下**とする。
ガイドロープ(テザー)は、装着されていないときに、最も伸ばした状態で招集所で測定されなければならない。
 - b) 握り用の輪は、輪を解くことができるような構造を組み込んではならない。握り用の輪に競技者が簡単な操作で、輪のサイズを調節して固定することができる構造を組み込むことができる。
この調節可能なロック構造は、2つの固定された球状ストッパーを超えて拡張されてはならず、中間部分を短くしてはならない。
中間部の長さは**10cm以上**とし、完全に伸ばした状態で、2つの球状ストッパーの最も近い点の間で測定しなければならない。
中間部分は、際立った色とし、ガイドロープ(テザー)の残り部分の距離が明確に判別できるようにする。
ストッパーは、球形(または球状)で直径**1cm以上**でなければならない。
 - c) レース中、競技者またはガイドランナーは、ガイドロープ(テザー)の長さを短くする目的で、ストッパーおよび/または中間部のいずれの部分も持ってはならない。
競技者および/またはガイドランナーがこれらの規則に違反した場合、競技している2人(競技者およびガイドランナー)は失格となる

※競技会当日、招集所でガイドロープ(テザー)チェックを実施しますが、上記ルールが守られていないガイドロープ(テザー)は使用不可となりますのでご注意ください。